

令和2年 山岳コラボ展

〇と き 令和2年11月28日(土)～12月9日(水)

〇ところ 大田原市役所黒羽支所玄関ロビー

今年のコラボ展は、新型コロナウイルスの影響で山行が少なかったため、過去の作品でもOKということで実施しました。



	氏名	タイトル	コメント
1	伊藤 文之	今年（2020）の山に登る！	3月7日（土）上州武尊・剣が峰（△2020m）
2	伊藤 秀子	三俣蓮華岳からの展望	三俣蓮華から双六岳を目指しての稜線歩き、遠くには笠ヶ岳が「笠」の端正な姿を見せてくれる。 令和2年9月26日～28日 折立～新穂高縦走
3	伊藤 秀子	双六岳から槍ヶ岳を見ながら空中散歩	双六岳で黒部五郎岳と薬師岳と名残惜しいが別れを告げて、槍ヶ岳を見ながら平原を歩く。贅沢な瞬間です。山のパンフレットの中をあるいているようでした。 令和2年9月26日～28日
4	市村 洋子	異次元の空間ー銅沼	1888年の噴火でできた裏磐梯側の火山湖、五色沼の原点の一つ。磐梯山の荒々しい崩落の跡と赤色を帯びた湖面のほとりに立つと、火星に降り立ったような錯覚を覚える。積雪期はイエローフォールの玄関口になる。
5	薄井 隆男	晩秋の奥那須	冠雪後の奥那須大倉山を目指していた時、流石山付近は積雪20cmあり鹿や熊の足跡が沢山あった。稜線の50m位先に黒い大きな動物を発見、熊と少しもどった見通しのよい場所で観察、動物は私に気付かずどんどん近づいてきた。20m迄近づいたとき熊ではなく1m大の猪と判り、笛を鳴らしたら一瞬立ち止まってから方向転換して走りさった。この1800mの稜線で猪に出会ったのは初めてであった。
6	薄井 隆男	三本槍より流石山・大倉山を望む	
7	薄井 隆男	初冬の古賀志山	
8	薄井 隆男	古賀志山中尾根に群生する片栗	
9	薄井 隆男	花瓶山にひっそりと咲く金精蘭	
10	薄井 隆男	朝陽に輝く那須朝日岳	
11	大金 宣代	幻の滝	
12	大金 宣代	絵手紙 「残雪」	桧枝岐のオオヤマザクラ満開 はるかさき三岩岳 真っ白 三池 P 雪の壁アイゼン小気味よい 道しるべ雪の中 掘り起こし熊沢田代 白田代 会津駒を振り返り燧ヶ岳を仰ぎ見る もうすぐ頂上 雪山楽し ため息深し そして感じる 呼々幸也 平成26年5月 宣代
13	大野 ミエ	北岳を望む	南アルプスの初めての山、北岳に登頂しました。山の本で見た間の岳からのご来光に憧れての山でした。見ると聞くとは大違い大変な山でした。でも素

			晴らしい山でさすが日本の山ベスト2！
14	海津 均	仙人池に映るモルゲンロートのハツ峰	先日、BSで「紅葉の劔・立山連峰」が放映された。この素晴らしい風景を観にまた出かけられたらうれしいけれど、体力が・・・
15	佐藤恵美子	涸沢紅葉	上高地から入り、涸沢カールを目指す。パノラマコースを歩き、紅葉日本一の涸沢ヒュッテ見えてきました。若者のテントの花が咲いていました。
16	藤田 謙三	パノラマ① 栃木県庁よりのパノラマ	
17	藤田 謙三	パノラマ② 大田原市役所よりのパノラマ	
18	藤田 謙三	パノラマ③ 黒羽温泉五峰の湯よりのパノラマ	
19	藤田 謙三	幻想の姥ヶ平	日本三大紅葉の1つ、那須は姥ヶ平にやって来た。紅葉最盛期には大勢の観光客が押しかけ、遠目にはアリの行列その物の賑わいである。本日は同行者の都合がつかず、好天ではなく、山霧の纏わる、小雨混じりの天候になってしまった。しかし、未透視は案外よかった。通常ルートでなく、沼原駐車場三斗小屋路を辿り、途中から畏敬の池を通り、日の出平から牛首へ降りて3大紅葉へ到着。茶臼の背景はないが幻想の中の紅葉に酔いしれた一時であった。
20	藤田 謙三	谷川岳一の倉沢	今から67年前、宇都宮大学案学部の夏、上越国境の谷川岳は、第一次登山ブームの最中だ。この一の倉沢へ登った。難易度、数あるRも、今でもコースはハッキリ覚えている。CRは大谷出身の阿部さん。防寒に彼のセーターを借りて行ったけ。
21	和知 誠	油絵	那須茶臼岳
22	和知 誠	油絵	尾瀬燧ヶ岳

